

ひだまり

ぽかぽかと暖かい陽だまりには
自然と人が集まってくる。
摺沢もそんな町に



ホームページは
こちらから→

発行：令和 8 年 8 月 28 日
発行元：摺沢市民センター

☎ 0191-75-2229



学びの土曜塾＜夏休み編＞を開催 小学生が身近な問題「ゴミ」について学びました



7 月 29 日（水）大東地域の小学生対象の大東地域
学びの土曜塾＜夏休み編＞を開催しました。今回のテ
ーマは「ゴミのゆくえ～自分たちが出したゴミはどう
なるの？～」です。

午前中は大東清掃センターへ見学に行ってきました。
焼却炉の仕組みのお話を聞き、館内・館外の見
学へ。ゴミを焼却しやすい状態に保つために攪拌する
ゴミクレーンには子どもたちの目はくぎ付けになり、
外では高い煙突をみんなで見上げてきました。



ゴミが持ち
上げられて
バサバサッと
落ちる様子
にみんなくぎ
付け！

午後は廃材を使った工作にチャレンジ！
牛乳パックを使って映写機を作りました。
（写真左下）長さを測ったりカッターを使っ
たり難しいところもありましたが、中学生の
ボランティアスタッフ 4 名のお手伝いもあり、
みんな完成させることが出来ましたよ
（^^）

最後に一日のまとめをした際に清掃セン
ターの見学を振り返って「私たちが困らない
ように働いてくれる人たちがいる」と書いて
いる子がいました。町がきれいに保たれてい
るのは暑い中でもこうして働いてくれてい
る方たちがいるからというゴミ処理の仕方
だけではなく、そこにいる人たちの大切さに
気付きを得てくれた子どもたちに嬉しく思
いました（*^^*）。



「煙突の高さはどれくらいでしょ
う？」答えは…59メートル！



かわいい
ペンギンが
浮かび上が
りました



大東キッズ サマーキャンプ！

8 月 4 日（火）～5 日（水）、大東地域の
小学生 40 人が陸前高田市の岩手県立野外
活動センターでサマーキャンプをしました。

この時期にしては気温も高すぎず、吹く海
風も涼しく爽やかな中、活動を行いました。
大東町内の各小学校からの参加のため、初顔
合わせの子どもたちが多かったのですが、す
ぐに打ち解け 2 日目の野外炊事は各班協力
して美味しいカレーを食べることが出来ま
したよ。絆を深めた 2 日間になりました！



↑ 打ち寄せる波
にみんな大はし
ゃぎでした！
←どの班も無事
に美味しいカレ
ーが完成！！
いただきます！

第2回摺沢いきいき学園開催～「コグニサイズ」で認知症予防！

8月19日(水)、第2回摺沢いきいき学園を大東コミュニティセンターで開催しました。今回のテーマは「コグニサイズ」。からだを使う事と、あたまを使う事を同時に行うことで、認知症の予防につながる取り組みです。一関東部地域包括支援センター 認知症地域支援推進員 小山勝子氏、主任保健師 伊東由美氏を講師に迎え、26人の参加者が、軽い運動や、替え歌、頭の体操、風船ゲームなどに取り組みました。

足踏みしながらしりとりや連想ゲームにチャレンジしましたが、考える事に集中すると足踏みがおろそかになってしまい、先生から「足止まっていますよ～」などと声がけされる場面も。皆さん、「難しい～」と笑い合いながら、和気あいあいと取り組んでいらっしかったです。今回の体験から、日常生活の中でも継続して「コグニサイズ」に取り組んでいただいて、認知症の予防に役立てばと思いました。



講師 小山氏 伊東氏



リズムに合わせて手を上に～♪

心温まる「夢あかり」 ～牛乳パック再利用 ♪～

13日のあんどん祭りに合わせ、市民センターでは、夢灯りを飾りました。一つひとつ手作りされた「夢あかり」は、それぞれ個性があり、昼は華やかに、夜は幻想的な雰囲気演出してくれました。

灯りをともすと、いつもの場所が少し特別な空間に変わり、昼間とは又違った雰囲気を醸し出しました。



夜のまちを彩る『摺沢水晶あんどん祭り』

摺沢地区のお盆の風物詩、あんどん祭りは13日、同地区商店街などで始まり、六角形や四角形の絵入りあんどんが通りを照らし、帰省客を温かく迎えていました。

初日は高建寺で法燈式を行い、小僧姿に扮した小学生20人が「軒灯行進」としてちょうちんを手に町内を巡り、家々の軒先で灯明を分け渡しました。

駅入り口に設置していただきました。



ドキドキ♡

ありがとう



第3回ヘルスアップウォーキング 大船渡の潮風トレイルを歩きました

7月24日(金)、第3回ヘルスアップウォーキングで大船渡の潮風トレイルを歩きました。当日は残念ながらあいにくのお天気。



21人参加！過酷なコースを歩ききりました！

こまめに休憩をとりながらゴールを目指します！



霧雨が降る中、アップダウンのある300段以上の階段など過酷なコースを歩ききった後の食事は本当に美味しかったです…。

参加者の中には普段から山登りをされる方も。「楽しかったよ！」と感想をいただきました！

七夕短冊祈願 成就のご祈禱

7/4の七夕交流会で皆さんからお預かりした短冊205枚を摺沢八幡神社に奉納し、宮司の都澤宏典さんに祈願成就のご祈禱をして頂きました。後日、お焚き上げとなります。皆さんの願い事が叶いますように。





大東高校通信

「学び」「応援」「発表」で輝く

大東高校生



1年生の総合的な探究の時間「琢磨台学」において、地域の伝統芸能である鹿踊りを学ぼうと、小沼鹿踊保存会のご協力のもと体験学習を実施しました。全5回のうち、6・7月に3回行われ、生徒たちは伝統の重みを体感しました。



7月10日、野球部が6校の連合チームで夏の県大会に出場、試合は敗れましたが、応援委員と3学年の生徒が熱い声援を送りました。全力プレーの選手たちと、懸命に応援する3年生の姿が印象的でした。



7月18日、大東コミュニティセンターで文化部合同発表会が開催されました。美術部と茶華道部による展示発表、音楽部・吹奏楽部・鹿踊部によるステージ発表が行われ、日頃の練習等の成果を披露しました。ご来場いただきありがとうございました。



こども園だより



←本物のすいしょうをみんなで見たいよ！キラキラできれい！

8月20日（木）3・4・5歳児が“すりさわ水晶子ども神輿”の飾りつけをおこないました。みんなが可愛く書いた自分の似顔絵をお神輿に貼りましたよ。

このお神輿は9月20日の摺沢秋まつりの時に担ぎます。可愛い踊りも踊るのでぜひ見に来てください！

中がピカピカひかってるよー！



文化祭で「糸掛けアート」ワークショップを開催！

10/31.11/1の文化祭の1日目では、ワークショップ「糸掛けアート」を開催、参加者を募集します。

板に色とりどりの糸を掛け、幾何学模様などの美しいコースターを作ります。

初めての方でも楽しめる内容です。

申し込み等、来月発行の広報で詳しくお知らせします。



摺沢振興会では、R8年4月大槌町林野火災義援金として2,536円を日本赤十字募金にお届けしました。ご協力ありがとうございました。

--**-**-**-**-**-**-**-**-**-**-**-**-**-**

摺沢振興会では、R8年熊本地震の災害義援金を受付しています。大東コミュニティセンター1階ロビーに募金箱を設置しております。皆様のご協力をお待ちしております。※設置期間 10月31日まで

人口統計

令和8年8月1日現在（ ）内は前月比

一関全体	人口	101,863人	(△181)
	男	49,802人	(△96)
	女	52,061人	(△85)
	世帯数	46,037戸	(△43)
大東地域	人口	10,822人	(△22)
	男	5,337人	(△11)
	女	5,485人	(△11)
	世帯数	4,775戸	(△5)
摺沢地区	人口	2,550人	()
	男	1,213人	(△2)
	女	1,337人	()
	世帯数	1,127戸	()

※先月の人口統計の数字に誤りがありました。大変申し訳ありませんでした。

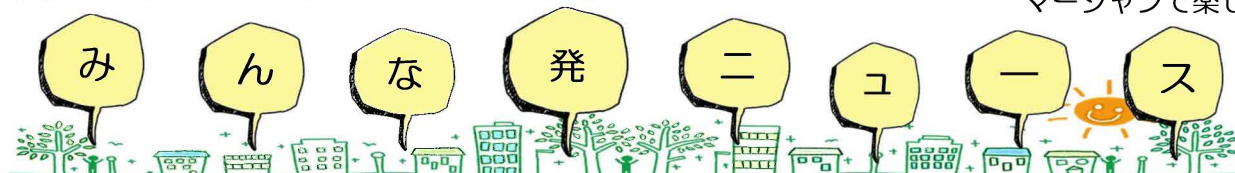
【但馬崎町内会】 涼み処で健康マージャンや輪投げ・ボッチャ楽しむ

このほど、但馬崎町内会では、シニア世代交流の場づくり支援事業補助金を活用して、但馬崎会館に大型モニターとDVDプレイヤーを設置しました。

同会館には8年前にエアコンを設置し、夏場の「会員の涼み処」とするなど、熱中症対策に積極的に取り組んできました。今回は、この流れの中で、「涼み処」として活用する皆さんやサロンに参加する皆さんは、町内会旅行やイベントのビデオを見て楽しみ、健康マージャンや輪投げ、ボッチャに取り組む皆さんはルール説明や点数表示にと、多様な使い方で楽しんでいます。町内会長の加藤隆一さんは、「会館の設備を上手に活用しながら、町内会会員の健康づくりや老化防止に役立てて！」と話していました。



マージャンで楽しく交流



インターハイで大活躍！準優勝に輝きました！

令和8年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）に岩手県立花巻南高等学校女子ソフトボール部のメンバーとして長者地区の佐藤希咲さん（1年）が出場しました。ソフトボール競技は7月27日（月）から大阪府で開催され、見事準優勝に輝きました！これは岩手県勢初、東北勢初だそうです。ベンチ入りした17人のうち1年生は3人で、そのうち試合に出場することが出来たのは希咲さんだけだったそうです。

今後について話を聞いたところ「まず大きな目標はスターティングメンバーになることです。3年生の中で活躍している2年生の姿を見て、自分もそうなりたと思いました。先生がおっしゃる『自分の一打じゃないし一球じゃない。たくさんの人の気持ちがかもっている一打一球だから無駄にせずに、泥臭く戦っていかなくてはならない』という言葉の元、練習を重ねていきたいです。」とお話ししてくれました。



Vol. 90
すりさわ駅前夏祭り
駅前町内会の皆さん



ちょっと
ヒトコト

今年もあんどん祭りにあわせてすりさわ駅前夏祭り開催されました。あんどん祭りは13日にあんどん小僧さんの軒灯行進を見て、大東貨物さんのお祭り会場で楽しむというのが毎年の流れ。焼き鳥、フランクフルトにかき氷など屋台も出てステージイベントも趣向を凝らしたものが毎年行われています。このお祭りを運営しているのは駅前町内会（代表：飯澤匡町内会長）のみなさん。自治会組織でこのように大きなお祭りを行っているところはなかなかないと思います。

「駅前の伝統というか毎年の光景ですね。町内会でこんなに一致団結してできるイベントはないと思います。ベテランも若手も、お盆ですから普段仕事で地域に参加できない人も出てきてくれる。またお盆で帰省してきた人までも協力してくれる、素晴らしい町内会だと思っています。」とお話ししてくれたのはすりさわ駅前夏祭り企画部長の佐藤博幸さん。「一応役割でみなさんの名前は割り振りをしますが、『来たら来てね』という押し付けないスタンスにしています。でも、ふたを開けてみるとみんな出てきてくれて、助け合ってお祭りを運営してくれるんです。」

「今年も子どもたちの喜んでる姿が見られて良かったです。ジャンケンで飛び跳ねている姿、かき氷をほおばる姿をみてやって良かったなと思いました。たくさんの方の協力あってこそその成功でした。今回も町内会でやり切った。達成感がありました。」友達と出店をまわる楽しそうな子どもたちの姿。夏の思い出は駅前の皆さんの一致団結の力によって作られていました。

毎年、春から秋にかけて摺沢地区行政区長会の皆さんが大東コミュニティセンター周りの草刈りを3回もしてくれています。お陰様でいつも綺麗な環境の中でお客様をお迎えすることができています。地域は、人口の減少と高齢化の進行によって元気がなくなってきているとよく言われますが、周りがきれいになると、やっぱり元気が出てきます。皆さん大変ありがとうございます。（Y・K）